

上尾合同教会 主日礼拝

2020年 6月 7日

- * ご家庭で、二人以上で礼拝をされる場合には、どなたか一人が 司会者 になって下さい。司会者以外の方は下記の太字の言葉をお読み下さり、司会者は太字でない言葉をお読み下さい。
- * ひとりで礼拝を為さる時は、すべてを通してお読み下さい。
- * 讃美歌は歌える環境であれば、讃美して下さい。そうでなければ心の中で歌いましょう。
- * 説教の時に、ホームページにある本日の説教録音をお聴き下さるか、『説教全文』をお読み下さい。インターネット環境がない方のために、当日昼に各週報欄に『説教全文』をお配りします。

《神のみ前に近づく》

序 詞 (ヴォータム)

わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。

アーメン。

あいさつ

主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。

そして、また、あなたとともにありますように。

アーメン。

讃美歌 24-1節 (たたえよ、主の民)

共同の祈り (出席者全員で声を合わせます)

父なる神さま、ペンテコステの日に聖霊が注がれ、この世界に教会が誕生しました。そして、今に至るまで、私たちはその一つの霊により、一つの体となるようにと導かれています。どうか今週もあなたの聖霊を豊かに注いで、罪の赦しを与え、共に歩む新しい命に生きる者として下さいますように。

主よ、依然としてウィルスへの恐怖が世界中を覆っています。様々な情報が行き交い、疑心暗鬼(ぎしんあんき)に陥っている世界をどうか憐れみ、回復への道筋を与えて下さい。これからも続くウィルスとの戦いを導いてください。何よりあなたの平和を与えて下さい。命を救うための働きに従事しておられる方々、孤独や生き苦しさを感じておられる方々、心や体の痛みや病に苦しんでおられる方々、特に愛する方を亡くされた方々を慰め、励まし、守って下さいますように。

主よ、今、各家庭や個人で献げている私たちの礼拝を支えて下さい。あなたを礼拝する私たちの思いをよしとして、この祈りと讃美を受け入れて下さい。今、み前にぬかずく一人一人を祝福して下さい、み言葉を語り掛けて下さい。そして、遠くからでも互いに安否を気遣う仲間となれますように。いつか日曜日に再会できることを楽しみにしながら、与えられた場所で命と体を大切に生きて行けますように。

「主よ、恵みの御業のうちにわたしを導き

まっすぐにあなたの道を歩ませてください。

あなたを避けどころとする者は皆、よろこび祝い

とこしえに喜び歌います。

御名を愛する者はあなたに守られ

あなたによって喜び誇ります」 (詩編5:8、12)

*しばらく 黙禱の時 をもちます

主よ、上尾合同教会があなたの教会として、あなたに従って生きる群れとして、あなたに喜ばれる礼拝を献げられますように。主の御名によって、アーメン。

《神のみ言葉の宣教》

聖 書 (できれば朗読して下さい)

イザヤ書 6章 1～3節 (旧p1069)

これは神の言葉です。

神に感謝します。

ヨハネの黙示録 4章 4～8節 (新p457)

これはキリストの福音です。

主なるキリストを賛美します。

讃美歌 351-1, 2節 (聖なる聖なる)

説 教

『黙示録②—聖なるかな、聖なるかな』

*ここでインターネットにある説教録音を再生下さるか、『説教全文』をお読み下さい。

祝福の祈り

武田 真治 牧師

《神への応答》

讃美歌 378-1, 2節 (栄光は主にあれ)

祈 禱 (ご自身で祈ります)

*集っておられる方が一人ずつお祈り下さい。時間がない場合等、代表の方がお祈り下さい。

献 金

*各自用意した献金袋に入れ、後日お献げ下さい

主の祈り (声を出して祈りましょう!)

讃美歌 90-1節 (主よ、来たり)

祝 禱

*説教録音の最後に「祝禱」を祈ります。

黙 禱 (心を静めて祈ります)